

四市複合事務組合斎場予約等システム機能詳細確認表

1.WEB予約機能(登録事業者向け機能)

No.	機能項目	内容
1	登録情報更新	ログイン時に登録事業者ID、パスワードを入力しなければ、空き状況照会以外の一切の機能が利用できないこと。
2		ログイン時に、伝言メモが登録されていれば、その伝言メモをポップアップ表示できること。
3		ログイン後に一定時間操作がないまま放置された場合は、自動ログアウトすること。その監視時間は、打合せ時に取り決めた時間で設定できること。(時間設定の変更ができること)
4		代表電話番号、代表の電子メールアドレス、担当者氏名、担当者の電子メールアドレス、登録事業者IDのパスワードの情報を変更・削除できること。
5	空き状況確認・照会	登録事業者でない場合でもWEB上で施設の空き状況照会ができること。
6		空き状況照会は、火葬、式場、遺体保管室及び霊柩自動車の照会ができること。
7		予約状況を表示する画面では、空き件数を数字で表示できること。空きがない場合は「-」で表示できること。友引日は「×」で表示できること。
8		12時(正午)までは、翌日から10~20日間の空き状況表示とし、12時(正午)を過ぎた場合は、翌日の空き状況表示は「-」表示できること。(時間設定の変更ができること)
9		空き状況画面から予約申込み画面に移動できること。
10	予約期間	火葬予約は、火葬前日の12時まで可能であること。式場利用の場合は、通夜前日の12時まで可能であること。(時間設定の変更ができること)
11	予約機能	WEBから2斎場の予約申込みができること。
12		登録事業者のみ操作できること。
13		管内・管外での取り扱いが申請者または死亡者の住所で判別できること。
14		使用する火葬炉種別の選択ができること。(3パターン・特大、大、普)
15		予約申込みが完了したら、申込み内容を電子メールで自動送信できること。また、運用によってメール機能を停止できること。
16		予約の申込み内容がいつでもWEBから確認できること。
17		火葬種別は15歳以上、15歳未満、胎児、改葬及び身体の一部(第2斎場供用開始後)から選択できること。(年齢の変更ができること)
18		空予約の対策として、申請者氏名、住所、死亡者氏名、住所、死亡年月日の入力をしてからの入力とすること。
19		生年月日の入力は、和暦、西暦に対応すること。また、新しい和暦も考慮した機能とすること。 生年月日の入力で、年齢が自動計算できること。
20		申請者住所、死亡者住所が同じの場合、コピー機能で簡単に貼り付けできること。
21		登録ボタンを押すことで、必須項目の入力チェックができること。
22		式場、遺体保管室及び霊柩自動車の予約は火葬と連動して予約できること。
23		式場での使用は通夜・告別式でのほか、骨葬、法事で使用の選択ができること。
24		必須項目の入力チェックでエラーがある場合は、エラー項目をアラートするメッセージ画面が表示できること。

四市複合事務組合斎場予約等システム機能詳細確認表

1. WEB予約機能(登録事業者向け機能)

No.	機能項目	内容
25	予約一覧機能	ログイン後、「予約済一覧」の表示を選択することで、本日以降の予約内容を一覧表示ができること。
26		予約した内容で斎場施設使用許可申請書を作成しPDF形式でダウンロードできること。
27	予約詳細入力機能	予約した利用日時、利用形態、管内・管外の変更はできないこと。(不正利用対策として)
28		予約を変更する場合は、いったん電話で解約し、再度新規予約から行う仕組みであること。(不正利用対策として)
29		締切(施設利用日前日正午12時)を経過した予約については、詳細入力の操作ができないこと。(時間設定の変更ができること) また締切の1時間前に、詳細入力がない予約については、葬祭業者へアラートメールを自動通知する機能を有すること。運用によってはメール機能を停止できること。
30	予約時に入力した項目に追加して、詳細入力に必要な項目は以下の設定できること。 <ul style="list-style-type: none"> ・埋火葬許可証情報(市区町村名、交付者名、番号、交付日) ・死亡者の本籍、住所 ・死因 ・死亡年月日 ・死亡場所 ・出棺場所 ・控室使用の有無(控室数の選択及び開始時刻が選択できること) ・式場利用の際の祭壇使用の有無(宗派を選択できること) ・霊柩自動車使用の有無(他斎場で火葬する場合は使用不可、出棺場所から馬込斎場及び第2斎場までの搬送のみ対応) ・遺体保管室使用の有無(遺体保管室からの出棺は1時間に2枠、他斎場で火葬を行場合は使用不可) ・申請者の住所氏名続柄 ・棺サイズ(馬込斎場では大型炉は1時間に2枠までとする) ・通夜参列者数 ・棺の総重量 ・副葬品及び医療用器具装着の有無 ・分骨の有無 ・宗教宗派及び火葬炉前準備(仏式、神式、焼香、献花) 	
31	料金計算	申込内容を登録後、利用料金の計算が自動的に行えること。
32	外字利用報告書	外字検索機能で使用外字の指定が困難な場合は、外字利用報告書がダウンロードできること。
33	ヘルプ機能	WEB予約の操作説明書がダウンロードできること。

四市複合事務組合斎場予約等システム機能詳細確認表

2. 予約管理機能(施設管理者向け機能)

No.	機能項目	内容
1		登録事業者が行える機能は施設管理者が全て可能であること。
2	ログイン	操作者のID、パスワードを入力することにより、操作が可能であること。
3	メイン メニュー	<p>メインメニュー画面を表示し、各処理画面を選択できること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予約状況一覧画面(予約一覧表示、新規・更新・解約) ・空き状況表示画面 ・運用スケジュール設定画面 ・登録事業者マスタメンテナンス画面 ・操作者マスタメンテナンス画面 ・管理者名設定画面 ・環境・料金設定画面 ・各種統計資料出力指定画面 ・火葬利用状況管理画面 ・式場利用状況管理画面 ・遺体保管室利用状況管理画面 ・霊柩自動車運行管理画面
4	検索機能	予約状況一覧画面で、予約番号や申請者氏名、死亡者氏名登録事業者名での検索ができること。
5		検索の結果、複数候補があれば、検索結果一覧より選択できること。
6	予約状況 一覧	指定日の予約状況一覧を表示することができること。
7		<p>予約状況一覧画面では以下の項目が表示されること。</p> <p>火葬時間、点火時間、予約番号、火葬炉番号、収骨室、控室、死亡者氏名、年齢、火葬種別、住民区分、遺体保管室使用有無、式場、通夜、告別、霊柩自動車、祭壇使用有無、頒布品。</p> <p>なお、表示項目は施設管理者と詳細協議を行い決定するものとする。</p>
8		指定日の予約状況一覧画面から新規受付の入力画面に遷移できること。
9		指定日の予約状況一覧画面から更新対象の予約情報を選択し、更新画面に遷移でき詳細情報の更新や解約、参照が行えること。
10		指定日の予約状況一覧画面から、火葬業務予定表のイメージ表示および出力できること。
11		指定日の予約状況一覧画面から、斎場使用許可申請書や斎場使用許可書をイメージ表示および出力できること。
12		指定日の予約状況一覧画面から、控室、式場、遺体保管室及び告別ホールの表示札のイメージ表示および出力できること。
13		予約状況一覧画面から、表示している日の金銭領収内訳書をイメージ表示および出力できること。
14		新規予約は、予約詳細画面にて必要な項目を入力し登録することで、予約番号を自動採番できること。また、予約完了後に電子メールにて登録事業者を確認通知が自動送信できること。
15		<p>予約修正は、既存の予約番号を選択し予約済みデータを表示のうえ、その内容を修正・追加し登録できること。</p> <p>修正登録後に電子メールにて予約通知を登録事業者に自動送信できること。</p>
16	<p>予約解約は、既存の予約番号を選択し予約済みデータを表示のうえ、「解約ボタン」を選択し登録できること。</p> <p>修正登録後に電子メールにて登録事業者に解約通知を自動送信できること。</p>	

四市複合事務組合斎場予約等システム機能詳細確認表

2.予約管理機能(施設管理者向け機能)

No.	機能項目	内容
17	予約状況一覧	予約詳細画面では、死亡者、申請者の情報等を登録でき、管内・管外での利用料金を自動計算し、施設利用料金内訳明細を表示できること。
18		申請者氏名、死亡者氏名は外字の入力ができること。 なお、外字辞書は辞書ファイルを使用端末にインストールすること。
19	空き状況照会	指定日の火葬、式場、遺体保管室及び霊柩自動車の使用状況を表示できること。
20	運用スケジュール設定	カレンダー表示形式で友引日の自動設定が行えることまた、手動での操作で休業日を設定できること。 火葬炉の運用件数を選択できること。また、運用件数に連動して空き状況照会の枠数も対応すること。
21	登録事業者 マスタメン テナンス	登録事業者の情報を、新規登録、修正管理できること。
22		新規登録時には、登録事業者番号が自動採番できること。
23		二重登録防止の為、登録事業者名(カナ)と電話番号で登録済みデータとのチェックが行えること。
24		登録事業者の管理項目は、登録番号をキーとして以下の項目を管理できること。 登録事業者、フリガナ、利用管理区分(利用可能/利用停止)、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、WEB予約用のID、パスワード、メールアドレス なお協議のうえ、管理項目の追加、変更に対応できること。
25		登録事業者ごとの利用回数を累計管理し、表示できること。 新規登録日、更新日、WEB予約最終利用日、予約回数、解約回数、電話予約最終利用日。 なお、登録事業者が過去に行った不適切な利用(無断キャンセル等)の内容を管理できること。
26		登録事業者の施設等の利用情報(予約数、キャンセル率等)を検索したり画面表示、CSVファイルに出力できること。
27		登録事業者の情報を更新した場合、既に予約されている予約データにも反映できること。
28	操作者マスタメン テナンス	斎場職員の管理項目は、操作者番号をキーとして以下の項目を管理できること。 操作者名、ログインパスワード、所属と権限(斎場長、管理者) なお、協議のうえ、管理項目の追加・変更に対応できること。
29		許可証、証明書の発行人名を登録、変更できること。

四市複合事務組合斎場予約等システム機能詳細確認表

2.予約管理機能(施設管理者向け機能)

No.	機能項目	内容
30	環境・料金 設定	施設等の利用料金を管内、管外で管理でき、料金変更にもテーブル表で対応できること。
31		利用者ごとに施設等の開始時間、終了時間を設定できること。
32		WEB予約機能に必要なメンテナンス時間帯設定及びTOPページに掲載するお知らせの内容を更新できること。
33		予約対象期間は、管内・管外の対象区分で予約期間及び時間枠の制限が設定できること。
34		式場利用が伴う火葬の場合、予約対象の火葬時間帯を設定できること。
35		骨葬、法事の利用日について指定ができること。
36		斎場職員向けの伝言メモとして、伝言メモを更新できること。
37		予約できる火葬日は下記の期限で設定できること。(予約可能対象期間は変更できること)死亡者、喪主が管内の場合、翌日から起算して10日先まで可能。 死亡者、喪主が管内、管外の場合、翌日から起算して5日先まで可能。 死亡者、喪主が管外の場合、翌日から起算して3日先まで可能。
38		和暦元号の設定ができること。
39	各種統計 資料出力	システムの予約情報をもとに、帳票として加工できる以下のデータを出力できること。 <ul style="list-style-type: none"> ・指定日の予約状況一覧表 ・利用状況報告書(式場、控室、遺体保管室、祭壇、火葬、霊柩自動車及び納骨容器等)の利用、頒布件数と使用料金の合計表(日次、月次、累計) <ul style="list-style-type: none"> ※なお、管外・管内・市別で出力ができるようにすること。 ・式場統計資料(通夜告別式数、告別式のみの件数、通夜帰宅数) ・斎場使用許可申請書(名称変更できること) ・斎場使用許可書(名称変更できること) ・火葬簿 ・火葬執行証明書(再発行) ・業者別火葬及び式場件数 ・業者別霊柩・搬送件数 ・利用件数及び利用料金の前年度比較 ・火葬状況報告 ・納付書(指定様式) ・領収書(指定様式) ・火葬分骨証明書 ・葬祭業者一覧表 ・上記帳票の不足情報(火葬終了時間、死亡地等)
40	出力機能	予約ごとに予約情報を確認できること。
41		すべての出力帳票はPDF形式に変換できること。
42		帳票は印刷するだけでなく、画面上にプレビュー表示ができること。また、プレビュー表示された帳票は施設管理者の指示により必要なページだけを印刷することができること。

四市複合事務組合斎場予約等システム機能詳細確認表

2.予約管理機能(施設管理者向け機能)

No.	機能項目	内容
43	その他	予約システムの情報を基に、当日・翌日の式場控室、火葬待ち控室、炉の事前設定を自動で行えること。
44		稼働中の緊急的な控室割りの変更および緊急的な火葬の対応が可能であること。
45	電子表示システムとの連携	<p>以下の各項目が電子表示システムと連動できること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火葬開始時刻の入力 ・現在の表示内容の把握 ・表示内容の瞬時の変更 ・控室割り表の出力 ・施設利用状況の出力 ・外字表示の場合の印刷対応 ・故障時のための出力